

新宿の拠点再整備検討委員会（第13回）

1. 日時・場所

令和4年3月8日（火） 15:30～17:00

WEB会議（Teams）

2. 出席者

別紙 出席者名簿のとおり

3. 議題

【報告事項】

- （1）第14回新宿駅周辺地域まちづくり協議会について
- （2）西新宿地区再整備方針検討委員会について
- （3）新宿三丁目駅周辺まちづくり検討委員会の検討状況について

【議事】

- （1）第12回新宿の拠点再整備検討委員会の意見と対応について
- （2）検討状況について
- （3）今後の進め方について

4. 配布資料

次第

- [参考1] 第14回新宿駅周辺地域まちづくり協議会の主な意見
- [参考2] 西新宿地区再整備方針検討委員会について
- [参考3] 新宿三丁目駅周辺まちづくり検討委員会について
- [資料1] 第12回新宿の拠点再整備検討委員会の意見と対応
- [資料2] 検討状況と今後の進め方について
- [資料3] 都市基盤の再整備
- [資料4] デザイン検討部会について（開催報告）
- [資料5] エリアマネジメントについて
- [資料6] 21年度新宿GTプロモーションと次年度取り組み（案）について
- [資料7] 新宿駅西南口地区の開発計画について

5. 議事録

<報告事項（1）：第14回新宿駅周辺地域まちづくり協議会について>

（事務局より資料説明（参考1））

<報告事項（2）：西新宿地区再整備方針検討委員会について>

（事務局より資料説明（参考2））

<報告事項（3）：新宿三丁目駅周辺まちづくり検討委員会の検討状況について>

（事務局より資料説明（参考3））

○（質疑応答なし）

<議事>

（1）第12回新宿の拠点再整備検討委員会の意見と対応について

（事務局より資料説明（資料1））

（2）検討状況について

（事務局より資料説明（資料2））

①都市基盤の再整備について

（事務局より資料説明（資料3））

②デザイン検討部会について

（事務局より資料説明（資料4））

③エリアマネジメントについて

（事業者（小田急電鉄株式会社）より資料説明（資料5、資料6））

新宿駅西南口地区の開発計画について

（事業者（京王電鉄株式会社）より資料説明（資料7））

（3）今後の進め方について

（事務局より資料説明（資料2））

〔東日本旅客鉄道株式会社 総合企画本部 品川・大規模開発部長〕

○新宿駅西南口地区の開発について、京王電鉄株式会社と一緒に昨年秋に国家戦略特区にエントリーさせていただき、いよいよ都市再生特区の提案手続きに向けて最後の詰めの段階である。

○国道デッキや南街区デッキの整備は、甲州街道周辺の様々な課題や歩行者ネットワーク全体の段階的拡充に非常に重要な基盤施設と考えている。皆様にご指導、ご理解いただきながらしっかり進めて参りたい。

○また、東京都により土地区画整理事業の調整が進んできており、民間事業者側もしっかりと取り組んで参りたい。

○特にその中で、資料「参考2 西新宿地区再整備方針」の方針④にあるように、モビリティ、5G、あるいはスマートシティ等、このエリア全体で取り組むべきことの実現にむけて調整していくフェーズとなっていており、実のある形で進むよう新年度は取り組んで参りたい。

〔事務局（東京都）〕

○道路空間について、現在西新宿地区再整備方針検討委員会でいろいろと検討させていただいている。今年度は基礎的な調査を実施したところで、来年度は具体的に新宿の将来像をどう描いていくのかということを議論させていただきたいと考えている。

〔国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室長〕

○今後のエリマネについて、デジタル利用、データ連携、あるいは都市モデルなどといったことを中心に動いていくこともあろうかと思うので、東京都のデジタルサービス局にもメンバーに入っていて、バージョンアップを図っていただければと考える。

○施設計画について、新宿全体として人中心の空間づくりを目指しているので、特に広場部分の空間の使われ方のようなものをもう少し議論いただき、その観点から必要規模などを検証するのもあるかと思われる。

〔事務局（東京都）〕

○西新宿地区再整備方針検討委員会には、デジタルサービス局も入っている。またエリマネのバージョンアップについて、これからの時代を踏まえていくということをご指摘のとおりなので、デジタルサービス局とも連携し、どういった取り組みが利用者にとって効果的かといった観点も含めて検討していきたい。

〔岸井会長〕

○エリマネをどこまで考えるかを皆さんで議論いただいたほうがよい。新宿全体のデジタルといつつどこか抜け落ちてしまうかもしれない。デジタルの情報連携なども踏まえて、緩やかな連携や情報の共有などをこれから具体的に考えていただいてもよいと思う。

〔中井副会長〕

○この委員会においてもグランドターミナルのコンセプトや歩行者ネットワーク、強い縦動線の配置などが示されて、これからいろんな事業が動いて行く段階になった。今後かなり長い時間どこかで工事が行われているという状況になる。新宿駅は毎日 350 万人の利用者がおり、その方たちに将来新宿がよくなると思っていただかないと、工事により不便になって不満が高まってくる可能性がある。

○各事業でそれぞれ情報が展開されているが、新宿を使われる一般の方々には情報が小出しに出てくる状況である。プロモーション映像も、まだ要素がパラパラと出てきている印象であり、グランドターミナルの全体像が伝わりにくいのではないかと。

○新宿駅全体がグランドターミナルと言っている限りはやはり具体的な将来像のイメージを見せていくこと、つまりは広報戦略が大事だと考える。新宿区、東京都かもしくはエリマネか、どこが先行してやっていくのかを踏まえて、そういうことを具体的に考えていく段階かと考える。

〔事務局（東京都）〕

○ご指摘のとおり、将来どうなるのかという全体像がないとネガティブなイメージになってしまうので、関係者で調整して希望が見える将来像を示していきたい。

〔岸井会長〕

○全体の統合タイムテーブルの共有も重要であろう。新宿全体の動きがわかり、また本当のクリティカルパスはどこにあるのかということのを常に共有しておかないと大きな不具合が生じてくる可能性もある。

○また、やはり事業期間がとても長いので、どこかで目標感や節目がほしい。統合タイムテーブルをつくる中で節目を皆で考えられるのがよい。

○今動いていることと実際に空間がどう変化するのかを共有するプロセスがまずあり、それを少しかみ砕いた上で、市民の皆さんやこれからきてほしい企業さんにアピールする場をどう作っていくかというのはとても大事である。

（４）その他

〔事務局（新宿区）〕

○これ以降の議事は、各社事業活動に関することも含め、率直な意見交換をしたいので非公開としたい。

〔岸井会長〕

○以降の議論は、非公開とする。

〔事務局より事務連絡〕

以上

新宿の拠点再整備検討委員会（第13回） 出席者名簿

職	区分	所属・役職等	備考	
会長	学識	日本大学 理工学部 特任教授 岸井隆幸		
副会長		東京工業大学 環境・社会理工学院 教授 中井検裕		
委員	行政	国土交通省 東京国道事務所長		
〃		東京都 都市整備局 都市づくり政策部長		
〃		東京都 都市整備局 都市基盤部長	欠席	
〃		東京都 都市整備局 市街地整備部長		
〃		東京都 建設局 道路管理部長		
〃		東京都 建設局 道路保全担当部長		
〃		東京都 建設局 道路計画担当部長	代理	
〃		東京都 交通局 企画担当部長	代理	
〃		新宿区 都市計画部 新宿駅周辺整備担当部長		
〃		新宿区 みどり土木部長	欠席	
〃		渋谷区 まちづくり推進担当部長		
〃		鉄道事業者	東日本旅客鉄道株式会社 総合企画本部 品川・大規模開発部長	
〃			小田急電鉄株式会社 まちづくり事業本部 新宿プロジェクト推進部長	
〃	東京地下鉄株式会社 事業開発本部 不動産事業第二部長			
〃	京王電鉄株式会社 新宿再開発推進室長			
〃	西武鉄道株式会社 鉄道本部 計画管理部長			
オブザーバー	行政	国土交通省 都市局 市街地整備課 拠点整備事業推進官		
〃		国土交通省 都市局 都市計画課 施設計画調査室長		
〃		警視庁 交通部 交通規制課 都市交通管理室長		
(事務局)	新宿区 都市計画部 新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺基盤整備担当課 新宿区 都市計画部 新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺まちづくり担当課 東京都 都市整備局 都市基盤部 街路計画課 東京都 都市整備局 都市づくり政策部 開発企画課 東京都 都市整備局 市街地整備部 区画整理課			